

お手入れのしかた

※お手入れ前に必ず電源プラグを抜いてください。
※本製品は、丸洗いやドライクリーニングはできません。
※アルコール・シンナー・ペンジンなどの溶剤は使用しないでください。

本体

- コントローラー・コードの汚れは、水やうすめた中性洗剤をやわらかい布にふくませ、よくしぼってからふきとってください。
- 表面のホコリやごみは、電気掃除機でていねいに吸いとってください。

- 汚れがついたときは、次の手順でお手入れしてください。

1. すぐにティッシュペーパーなどでふいてください。
2. むるま湯でうすめた中性洗剤(食器用)を布やスポンジにふくませ、しぼってから汚れをふきとってください。
3. ティッシュペーパーで洗剤と汚れをよく吸いとってください。
(上記の2と3のお手入れ手順を交互に繰り返してください。)
4. 布に水やぬるま湯をふくませ、しぼってから洗剤が残らないようによくふきとり、自然乾燥してください。

△ 注意

- コントローラーをぬらさないでください。
- 過熱・故障の原因となります。
 - 水まわり(キッチンやトイレなど)には使用できません

■中性洗剤の量は汚れの程度によって加減してください。
■市販のカベットクリーナーもご使用になれます。
■お手入れ後水をごはしたときは、表面・裏面とも十分に日陰干ししてください。
■色のついた飲料(コーヒー・紅茶・コーラ・緑茶など)をごぼされますと、電線に沿う形で、本体表面が黒褐色に変色する場合がございますので、ご注意ください。



知っておいていただきたいこと

一般事項

- 使いはじめには折りじわが目立ちますが、ご使用にともない目立たなくなります。
また、少しニオイがすることがありますが、ご使用にともない消えます。
- 使用中、コントローラーが暖かくなりますが、故障ではありません。
- 延長コードを使用するときは
 - さし込み口がつかないこと。
 - 延長コードの定格容量を超える使い方をしないこと。
- 毛足のある一般のカーペットの上で使用するときは
 - パイル(毛足)の屈伸作用で、本体が盛り上がりたり移動するときは、本体の下に、毛布や市販のすれ防止シートなどを敷くと移動しにくくなります。
- 新しい畳の上でお使いになると、本体の下の畳が変色することがあります。
これは、青畳が直射日光で変色するのと同じ現象ですが、本体の下に市販の断熱シートなどを敷くと軽減できます。
- 部分的にしわになったり、もり上がった場合は平らにします。
そのまま、継続使用されますと、しわになった部分の電線が局部的に高温により損傷を受け、故障の原因となります。

5

次のような場合には

■次のような異常があったり、状態になったときはただちに使用を中止し、お買いあげの販売店に点検・修理をご依頼ください。

使用前に次のような異常があったとき	使用中に次のような状態になったとき
■コードの損傷。(被覆のすり切れ・ひび割れ) ■コントローラーや操作部の破損。 ■本体が破れたり、すりきれているとき。 ■本体の表面が熱により部分的に変色しているとき。 ■ヒーター線が硬化して折れる音があるとき。 ■本体に強くしわが入っている。 ■発熱体の折りくせや、よれなどが生じたとき	■本体やコントローラーが異常に熱いとき。 ■ときどき暖かにならないとき。 ■さし込みプラグやコンセントが熱くなりすぎるとき。 ■コントローラーに ●水やお茶などをこぼしたとき。 ●強い衝撃をあたえたとき。 ■取扱説明書どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき。 ■運転中に異常な音やこげ臭いにおいがしたとき。
	△ 警告 絶対に分解したり修理・改造はおこなわないでください。

お手入れと保管のしかた

1. 保管前のお手入れ
 - 食物のカスや汁などが付着したままですと、保管中にカビや虫が発生する原因になりますのでよくとって除いてください。
 - ナフタリンなど防虫剤の使用は、発熱体やコードを傷めるおそれがありますので使用しないでください。
2. 湿気の除去
 - 次のシーズンまで保管される時は、陰干して十分乾燥させてください。
3. 保管
 - お買いあげ時の袋に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。
 - 保管される時は、本製品の上に重いものを置かないでください。ヒーター線、コントローラー・ボックスなどを傷める原因になる事があります。

アフターサービスについて

本製品の保証について

- 1 本製品には保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 2 保証期間は販売日よりお買いあげの販売店が修理いたします。修理のときは販売店へ持ち込みをお願いします。
くわしくは保証書をご覧ください。
- 3 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、お買いあげの販売

店にお問い合わせください。

4 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

補修用性能部品について

弊社は本製品の補修用性能部品を製造打切後、最低6年間保有しております。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。本体は防水性や安全性確保のため交換修理(有料)となります。

★長年ご使用の電気暖房器の点検を! (毎年シーズン前に次の点を点検してください。)	
ご使用の際こんな症状はありませんか	使用中止販売店へ連絡
●スイッチを入れた後も、時々運転しないときがある。 ●コードを動かすと消電したり、しななかったりする。 ●運転中に異常な音やこげ臭いにおいがする。 ●プラグ、コード、本体、コントローラーなどが異常に熱い。 ●その他の異常や故障がある。	●すぐにスイッチを切り、コンセントから抜きプラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。そのままだと故障の原因となります。感電や火災の事故原因や故障になります。(ご自分では絶対に分解しないでください。)

★点検・修理についての費用などについては販売店にご相談ください。★

6

安全上のご注意

- ★ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ★ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることと生じることが想定される内容を、「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- △危険:人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
- △警告:人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- △注意:人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

<記号の意味>

- △記号は、危険・警告・注意を促す内容を表わしています。(図の中に具体的な注意内容が描かれています。)
- △記号は、行為の禁止を表わしています。(図の中や傍側に具体的な禁止内容が描かれています。)
- 記号は、行為の強制や指示の内容を表わしています。(図の中に具体的な指示内容が描かれています。)

★お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

△ 危険

低溫やけどや脱水症状をおこすおそれがありますので次の様な方は、ご使用にならないでください。

- お子様・お年寄り・ご病人・身体の不自由な方・皮膚の弱い方。
 - 深酒をされた方や、疲労の激しい方。
 - 眠気をさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方。
- 次のような方は、医師と充分ご相談の上お使いください。
- ペースメーカーなどの医療用電気機器をご使用の方。
 - 本製品を使用することが健康上好ましくない方。
 - 皮膚が弱いなど暖房に注意が必要な方。

△ 警告

低溫やけどのおそれがありますので、次のような方がご使用になるときは、使用状態に異常がないか常に周囲の方が注意してください。また、ときどき体を動かすなど注意して使用してください。

- お子様・お年寄り・ご病人・身体の不自由な方・皮膚の弱い方。
- 深酒をされた方や、疲労の激しい方。
- 眠気をさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方。

●低溫やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。

●火災や故障の原因となります。

●低溫やけどについて

普通のやけどは、火や熱湯などの高温なものに皮膚が焼れておきますが、40℃～60℃の比較的低い温度においても皮膚の同じところを長時間続けていると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低溫やけどです。

※万一、低溫やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

YM26

1

△ 注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

- 感電やショートして発火することがあります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。

△ 注意

電源プラグを抜く

△ 注意

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。また、コンセントのさし込み口の所に、ホコリやごみなどがあつた時は、必ず取り除いてください。

- 感電やショート・発火の原因となります。

△ 注意

電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引く・強引にねじる・たばねておく・重たいものを載せる・挟み込む・本製品の電線を通すなどしないでください。

△ 注意

収納する時に、電源コードを本体に巻きつけない。製品を折り曲げたり、丸めたりして収納しない。

- 電源コードが破損し、火災の原因となります。

△ 注意

電源コードを重なり・ループ状

△ 注意

コントローラーに水やお茶などの液体をこぼしたり、物の落下で強い衝撃をあたえないでください。また、水まわり(洗面所やトイレなど)には使用できません。コントローラー部分を踏まないでください。

- 過熱・故障の原因となります。ただちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

△ 注意

コントローラーを踏みつけたり強い衝撃を与えないでください。

△ 注意

コントローラーを踏みつけたり強い衝撃を与えないでください。

△ 注意

船舶の電源・交流200Vや直流電源など交流100V以外では使用しないでください。

- 火災・感電の原因となります。

△ 注意

他の暖房器具(電気毛布、湯たんぽ、電気こたつ、電気あんかなど)との併用はおやめください。また就寝用暖房器具として使用しないでください。あなご代わりに使用しないでください。

- 事故(火災など)の原因となります。

△ 注意

コンセントや配線器具の定格を超える配線(分岐コンセントの使用やタコ足配線)はしないでください。

- 電気容量がオーバーすることがあり、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

△ 注意

下記の異常が見受けられた場合は使用を中止して、お買いあげの販売店に点検修理をご依頼ください。

- 発熱体の折りくせや、よれなどが生じたとき
- そのまま使用されますと火災の原因となります。

△ 注意

コントローラーに水やお茶などの液体をこぼしたり、物の落下で強い衝撃をあたえないでください。また、水まわり(洗面所やトイレなど)には使用できません。コントローラー部分を踏まないでください。

- 過熱・故障の原因となります。ただちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

△ 注意

針やピンなどさしたり、刃物で傷つけないでください。●厚い座布団・布団・クッション・ソファ・ベットの柔らかい物の上では絶対に使用しないでください。

- ヒーター線を傷め、感電や火災の原因となります。

△ 注意

座布団など保温性のよいものや、タンスなど重いものをコントローラーや本体の上に置かないでください。長期的に置かれるとヒーター線が経年劣化し、火災の原因になるおそれがあります。(局所加熱)ヒーター線の劣化が著しくなりますと、ヒーター線が硬化して折れやすくなり、発塵・発火の原因となります。

- 部分的に温度が高くなり、電線を傷め、火災の原因となります。また、熱により重たいものや床材を傷めるおそれがあります。
- 部分的に保温した状態で長時間使用されますと、本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・フローリングなど)の変色・変形の原因となります。
- コントローラー部分を保温した状態が継続しますと、コントローラーの変形や故障の原因となります。また、熱により異常動作をしてやけどするおそれがあります。

△ 注意

ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。

- 本体やコントローラーを傷め、発塵・発火・故障の原因となります。
- コントローラーを保温性のよい物で覆わないでください。

△ 注意

ニツ折りに重ねて使用しないでください。●本体にシワが入ったまま使用しないでください。●凸凹・段差のある場所では使用しないでください。●靴やサンダル・スリッパなどで使用しないでください。

- ヒーター線を傷め、火災の原因となります。

△ 注意

針やピンなどさしたり、刃物で傷つけないでください。●厚い座布団・布団・クッション・ソファ・ベットの柔らかい物の上では絶対に使用しないでください。

- ヒーター線を傷め、感電や火災の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

水のかけやすい場所では絶対に使用しないでください。

- 感電の危険や本製品を傷めます。●必ず乾燥した場所で使用してください。

△ 注意

土足の場所では絶対に使用しないでください。

- 本製品を傷めます。

△ 注意

段差のない平らな場所に広げて敷いてください。

- 歪んだり折りたんだままで使用すると、本製品を傷めます。
- 歪んだり折りたんだままで使用すると、本製品を傷めます。

△ 注意

熱に弱い敷物や床面・熱をとれやすいフローリング床面などで使用するとき、本製品の下の市販の断熱シートや毛足のないカーペットなどを敷いてください。

- 熱による床面の変色・変形・割れ・膨張の発生を防ぎ、断熱効果もあります。
- PVCフローリングなどの上で使用すると、変色・変形の原因となります。

△ 注意

テーブルやいすなどの家具は置かないでください。

- 脚の弱いテーブルやいすは、置かないでください。
 - 本製品を傷めます。
- キャスター付きのいすや家具を置かないでください。
 - 本製品を傷めます。

△ 注意

タンスや座いすなど、重いものや放熱をさまたげるもの(座布団・クッション)は置かないでください。

- 熱で家具や床材・本製品などを傷めたり、部分的に温度が高くなり、安全装置がはたらき通電しなくなることがあります。
- 部分的に保温した状態で長時間使用されますと、本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・PVCフローリング・フローリングなど)の変色・変形の原因となります。

△ 注意

電源プラグをコンセントにさし込みます。

- 交流100Vのコンセントに根元まで確実にさし込んでください。

△ 注意

コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。

- 過熱し危険です。

△ 注意

「電源/温度切替ツマミ」をお好みで「弱」および「強」にします。

- 電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

△ 注意

外出時や長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

電源スイッチ

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

△ 注意

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

- 電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で本製品を傷め発火の原因となります。
- 暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコント